

## 日本人間関係学会関西地区会会員各位

令和元年 8 月 18 日  
日本人間関係学会関西地区会  
会長 早坂三郎

### 第 62 回関西地区会研究会報告及び第 63 回関西地区会研究会開催のご案内

拝啓

残暑の候となりましたが、相次ぐ台風後も暑さ殊の外厳しい毎日です。お変わりないことと拝察いたしております。

さて、早速ですが本日は第 62 回関西地区会研究会での①山本克司会員の「JR 東海列車事故から考察する認知症高齢者の監護者の法的責任」、②馬場住子会員「フレーベル『母の歌と愛撫の歌』について-乳幼児を取り巻く人的環境(人間関係)に着目して-」、③岡村靖人会員「物の形状と認知的判断に関するメタファー一致効果」の各発表報告概要及び当日の関西地区会での会務運営報告、そして第 63 回関西地区会研究会での①船越克真会員の「アイドルオタク理解の基礎知識」、②杉原保則会員の「“技術立国 日本”を築いた技術者たちの本当の姿 ～何故、日本の技術者たちは“技術立国 日本”を築けたのか～」、③渡邊泰夫会員「主体的に学ぶ介護福祉士の職業的アイデンティティ形成過程に関する一考察 -人間関係に着目して-」の各研究発表概要を併せてご案内致します。

今回は、寺野先生にお世話になり大阪体育大学同窓会館アネックスでの研究会です。暑くてお忙しい時期ですが、是非共、ご参加賜りますようご案内申し上げます。 敬具

### 《第 62 回関西地区会研究会 報告》

共 催：研修委員会・エイジング部会  
日 時：2019 年 6 月 1 日（土）14：20～18：00  
会 場：社会福祉法人城見ヶ丘会城見ヶ丘保育園

①発表者：山本克司会員（修文大学健康栄養学部）

テーマ：「JR 東海列車事故から考察する認知症高齢者の監護者の法的責任」

少子高齢化が急速に進む中で、高齢者の認知症による行動が社会問題となると共に、核家族化により老々介護世帯が増加している。既に、そこでは要介護者の不法行為により加害者となった場合の損害賠償責任が問題となっている。要介護者の線路内での事故責任を老々介護者に求めた JR 東海列車事故判決は、まさに超高齢社会の脆弱性が一層拡大・顕在化していく予兆といえる。本発表では、本件判決を時系列で追いながらの認知症高齢者の

監護についての考察で、法的のみならず社会的理解と対応の緊要さを強く感じた。

②発表者：馬場住子会員（甲子園短期大学）

テーマ：「フレール『母の歌と愛撫の歌』について

－乳幼児を取り巻く人的環境(人間関係)に着目して－

日本の幼稚園の園庭に花壇や菜園・果樹園があったり、お遊戯が行われているのは幼稚園の創始者として知られるフレールの構想によるもので、わが国の幼稚園・保育所における教育・保育においてはそれらが多大な影響を与えていると言える。

本発表では、フレールが晩年に著した『母の歌と愛撫の歌』に描かれた乳幼児を取り巻く人的環境(人間関係)に着目し、遊び歌の中から「草刈り」「雛をよぶ」「お菓子をびちゃり」を取り上げ考察した。結果、乳幼児にとって母や保育者が遊び歌などを通して人的関わりをすることから、人を育てることが何より大切であることが示唆された。

③発表者：岡村靖人会員（追手門学院大学大学院心理学研究科・日本学術振興会）

テーマ：「物の形状と認知的判断に関するメタファー一致効果」

我々は、日常的で具体的な経験をもとに抽象的な対象を理解している。その結果生じた具体概念と抽象概念の対応関係は概念メタファと呼ばれており、メタファと一致した形で具体概念の処理が抽象概念の処理に影響を及ぼすことを「メタファー一致効果」という。

本発表では、報告者がこれまで取り組んできた物の形状と認知的判断の間に生じるメタファー一致効果に関する研究が紹介され、今後の研究の方向性が議論された。

地区会での報告・審議事項：

1. 2019年度第27回全国大会は、埼玉県にある日本医療科学大学にて、10月12日（土）～13日（日）の間、「超高齢社会における人間関係とオーラルフレイル」のテーマで開催されることが報告された。
2. 平成30年度収支決算及び令和元年度予算報告があり、続いての監査報告の後、一括して決算・予算案が審議のうえ異議なく承認された。併せて、令和元年会費徴収のお願いと、本日ご参加の内の12人の会員による年会費納入への御礼があった。
3. 山本克司会員、即ち日本人間関係学会理事長より、以前より多くの東海地区会メンバーが既に関西地区会に参加しているの、今後とも相互に協力発展していくために地区会名称を、「日本人間関係学会関西・東海地区会」として頂きたいとの提案があり、承認された。については、地区会規定等を改正することとなった。
4. 寺脇誠一郎会員（城見が丘保育園長）が会場校としてのご挨拶と園のご紹介を、続いてオルゴール演奏が供せられ、これに対し研究会開催協力への御礼が述べられた。

最後に、次回第63回関西地区会を9月14日、大阪体育大学同窓会会館にて開催する旨の案内を以て終了し、場所を懇親会会場に移し、懇談が続けられた。 以上

出席者：伊賀吉郎、大森孝志、大森亮哉、岡村靖人、木村弘子、佐々木かなこ、佐藤貴志、谷川俊治、寺野和子、寺野雅之、寺脇誠一郎、馬場住子、早坂三郎、宝楽良子、松浦 信、山本克司、渡邊泰夫、その他城見が丘保育園教職員 11 名、以上約 28 名。

## 《第 63 回関西地区会研究会のご案内》

共催：研修委員会、エイジング部会

### ①発表者：船越克真会員（船越教育相談室）

テーマ：「アイドルオタク理解の基礎知識」

女性アイドルブームといわれる昨今、アイドルたちを支えるアイドルオタクといわれるファンたちのことも、世間で語られるようになった。アイドルブーム現象を考えるにあたって、オタクたちについての理解は、不可欠であると考え。そこで、アイドルオタク当事者である私の自分語りを通じて、アイドルオタクをどう理解すればいいのか、情報提供する。その際、アイドルをめぐるシステムなどについても、解説する。

### ②発表者：杉原保則会員（合同会社クオリボ）

テーマ：「“技術立国 日本”を築いた技術者たちの本当の姿

～何故、日本の技術者たちは“技術立国 日本”を築けたのか～」

“技術立国日本”という言葉が聞かなくなって久しい。日本の技術を発展させ、世界に並ぶほどにまで高度な技術を確立できてきたのは、技術者本人の研鑽はもちろんであるが、彼らを束ね、目標に向けてしぶとくゴールを追求するチーム力の創生であり、そこには、日本人特有の関係性がカギになっていた。最近では、テレワークやワークシェアリング、ワーケーションなど「新しい働き方」の提案がある中、今後の日本の技術力のさらなる発展や高度化に対して一考察を述べる。

### ③発表者：渡邊泰夫会員（甲子園短期大学）

テーマ：「主体的に学ぶ介護福祉士の職業的アイデンティティ形成過程に関する一考察

～人間関係に着目して～」

拙著論文「主体的に学ぶ介護福祉士の職業的アイデンティティ形成過程に関する研究」（四天王寺大学大学院研究論集 12, 151-163）を概観することによって、主体的に学ぶ介護福祉士の職業的アイデンティティの形成過程を確認します。その後、分析結果を人間関係に着目して捉えなおすとどのような影響が認められるのか、若干の考察を行います。

## 記

日 時：令和元年 9 月 14 日（土）午後 2 時 30 分 ～午後 6 時 00 分まで

参加費：無 料 但し、令和元年度年会費未納の方は、千円をお願い致します。

会 場：会 場：大阪体育大学同窓会館（アネックス）

〒530-0043 大阪市北区天満 3 丁目 10-16 TEL. 06-6352-9102

アクセス：JR 大阪天満宮駅 or 地下鉄南森町駅が最寄り駅で、天満橋駅も利用できます。

懇親会会場：「かつぼうぎ 南森町天神橋店」 <http://r.gnavi.co.jp/k193629/>

大阪府大阪市北区天神橋 2 丁目北 2-26 マルサンビル 2F 050-5592-1805

懇親会会費：約 4,000 円

### 《当日のスケジュール》

14:00 開場

14:30 開会・挨拶

14:35 研究発表①船越克真会員

15:20 質疑応答

15:35 研究発表②杉原会員

16:20 質疑応答

16:35 休憩

16:50 研究発表③渡邊泰夫会員

17:35 質疑応答

17:50 地区会打ち合わせ及び次回案内

18:00 頃 終了

※懇親会参加の方は片付けの後、懇親会へ一緒に移動

懇親会は、18:30 分ごろ開始予定です。

※尚、会場及び懇親会の準備のため出欠を 9 月 10 日（火）迄に、

[hayasaka326u@yahoo.co.jp](mailto:hayasaka326u@yahoo.co.jp)宛メールにてご連絡下さい。

勿論、当日でも研究会の参加は受付ます、090-3268-8016（早坂）迄、直接ご連絡下さい。

以上

# 第 63 回関西地区会出欠連絡票

日本人間関係学会第 63 回関西地区会（9 月 14 日開催）の

参加

①研究会に

(いずれかを○印で囲んで下さい)

欠席

---

参加

②懇親会に

(いずれかを○印で囲んで下さい)

欠席

---

お 名 前

連絡事項・ご意見・ご希望など

(メールアドレスの変更、今後の運営についてのご希望や研究内容へのご意見など)

FAX はありませんので [hayasaka326u@yahoo.co.jp](mailto:hayasaka326u@yahoo.co.jp) 宛、メールにて上記の項目・内容を、書式はお任せですので、お知らせ下さい。または携帯電話で直接、ご連絡下さい。

**9/10 (火) 迄にご返信下さい。**